

地域防犯対策事業の推進

自治体情報 **大阪府 大阪市**
 人口 / 2,537,920人 標準財政規模 / 742,190百万円

担当課 市民局市民部安全まちづくり課
電話番号 直通 06-6208-7317
実施主体 大阪市
関連ホームページ <http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000037039.html>
事業期間 平成21年度から
関係施策分類 ①

予算関連データ

総事業費：978,115千円 (H23)

名称	所管	金額(千円)
街頭犯罪多発地域防犯カメラ設置補助金	大阪府	255,600
緊急雇用創出基金	大阪府	378,664
一般財源	-	343,851

施策のポイント

地域特性に応じた自主防犯活動への支援や、市役所、市民、警察など関係機関の連携により、大阪市内の街頭犯罪発生件数は平成19年から平成22年までに15,328件減少している。(44,205件→28,877件)

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

大阪市では平成14年に「大阪市安全なまちづくり基本計画」を策定し、安全なまちづくりに努めてきたが、平成20年に行ったアンケート調査の結果、大阪は「犯罪が多いまち」という悪いイメージが定着していることが明らかになった。それを払拭するため、防犯に対する市民運動を盛り上げて、犯罪発生件数を減少させることとした。

2. 取組の具体的内容

地域特性に応じた自主防犯活動への支援

- ・地域ボランティア団体等による青色防犯パトロール活動への経費等の支援
- ・地域の落書き消去活動に対する消去溶剤等の提供
- ・地域防犯カメラ設置への助成

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

政令指定都市における街頭犯罪発生件数ワースト1の返上。

街頭犯罪発生件数を、平成19年の44,205件から平成23年までに約27,000件に減少。

4. 現在までの実績・成果

平成19年では街頭犯罪8項目の全てでワースト1であったが、平成23年8月末現在では8項目中5項目でワースト1を脱却。(ひったくり、オートバイ盗、車上ねらい、部品ねらい、自動車盗)

【街頭犯罪発生件数推移】

平成19年中…44,205件、平成20年中…39,648件、
 平成21年中…33,653件、平成22年中…28,877件

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

地域との連携を密にして、地域の自主防犯活動が地域特性に応じたものとなるようにした。

特に集中した防犯対策を推進する「地域安全対策推進モデル区」を選定し、重点的に防犯対策を実施した。

6. 今後の課題と展開

少年非行問題の深刻化やこどもが被害者となる犯罪の増加への対応。

街頭犯罪発生件数の前年比10%減を目標とする。